

R6 全校で取り組む環境活動

高崎市立入野小学校

1 取組の概要

入野小学校では、「エネルギー環境教育実践校」となったのをきっかけに、緑化活動、省エネルギー活動、リサイクル運動を環境教育に位置付けてきた。今年度は、今までの成果や課題を生かしながら、環境委員会を中心となって、児童が自ら無理なく取り組める活動を展開してきた。

2 令和6年度の活動内容

(1) 省エネ・エコ活動

- 使っていない教室やトイレの電気はこまめに消す。
- 暖房や扇風機、エアコンは無駄につけない。
- 習字の筆は、ビンやバケツの水で洗っている。
- ペットボトルのキャップを集めて「ワクチンをおくる運動」に協力している。
- 清掃時、雑巾はバケツの水ですすいでいる。

(2) 緑化活動

- 環境委員会や各クラスで学級の花壇に、マリーゴールドやパンジーの苗、チューリップの球根を植え、水やりや草むしりをしながら世話をしている。
- 環境委員を中心に種から育てた色鮮やかな花をプランターに植えかえて、校舎内に飾り、全校児童や来校者に見てもらっている。
- 今年は環境委員が中心になり、プランター運動に取り組んでいる。児童玄関前にプランターエリアをつくり、秋に種をまき、植え替えを重ね、育てている。育てた花は卒業式の会場に飾っていく予定である。
- 6年生を中心に「かたくりの里」の環境保全啓発看板の製作・設置を地域と協働しながら取り組んでいる。今年度は、6枚の看板を制作・設置し、「かたくりの里」の保護を呼びかけた。



3 取組の見直しと今後の活動

- 節電・節水、紙のリサイクルを継続し、子どもたちの環境への意識を高めたい。
- 花壇の整備を進めたり、学校内の花や緑を増やし、花いっぱいの学校を目指して、緑化活動を進めていきたい。その際、児童数減少にともない、より活動の効率化を目指し、校内の緑化活動に努めたい。
- 環境委員を中心に活動が広く児童に伝わるよう働きかけ、呼びかけをする。
- 入野地域の大切な宝「カタクリの里」の環境保全活動として、啓発看板の制作・設置を継続していくと共に、感染症対応時から活動を縮小している除草や清掃活動に取り組んでいきたい。